

論文審査の結果の要旨

氏名：葛 西 豊 高

専攻分野の名称：博士（医学）

論文題名：High Body Mass Index Is Correlated with the Success of Vonoprazan-Based Second-Line Therapy for *Helicobacter Pylori* Infection

(Body Mass Index 高値は *Helicobacter Pylori* 感染症に対する vonoprazan 二次除菌療法の成功と関連する)

審査委員：(主 査) 教授 木 暮 宏 史

(副 査) 教授 森 岡 一 朗 教授 兼 板 佳 孝

教授 石 井 敬 基

本研究は日本の7施設で行われた *Helicobacter pylori* (H. pylori) 除菌におけるボノプラザン、アモキシシリン、クラリスロマイシンによる3剤療法 (VAC-triple) とボノプラザン、アモキシシリンによる2剤療法 (VA-dual) の除菌率と副作用とを比較検討したランダム化比較試験 (Gut. 2020;69(6):1019-1026.) の副次解析である。ボノプラザン・アモキシシリン・メトロニダゾールを用いたヘリコバクターピロリ二次除菌療法 (ボノプラザン二次除菌療法) の成否とメトロニダゾール、アモキシシリンの最小発育阻止濃度値 (minimum inhibitory concentration: MIC 値) を含めた患者因子との関連について検討した研究である。ランダム化比較試験でボノプラザン一次除菌療法が不成功でボノプラザン二次除菌療法を受けた33例が解析対象であり、除菌成功率は81.8%であった。メトロニダゾール、アモキシシリンのMIC値と除菌成否に関連を認めなかった。body mass index (BMI) のROC解析ではarea under the curve値は0.796であり、カットオフ値は23.8kg/m²であった。ボノプラザン二次除菌療法の除菌成功率はBMI低値 (<23.8 kg/m²) の患者群と比較してBMI高値 (≥23.8 kg/m²) の患者群において有意に高かった (P=0.007)。

本研究はbody mass index (BMI) 高値がボノプラザン・アモキシシリン・メトロニダゾールを用いたヘリコバクターピロリ二次除菌療法の成功に関連していることを明らかにした除菌治療の最適化のために有意義な論文であり、すでに英文査読付学術誌にも掲載されている。しかしながら、予備審査で英語論文自体の修正が必要であるという指摘がなされたため、英語論文の修正依頼を提出していただいた上で、時間的な制約があるので和文のテーシスを主論文に変更していただくことになった。再提出された和文のテーシスは予備審査委員からの指摘事項に対して修正および十分な追加考察・検討がなされていた。

よって本論文は、博士（医学）の学位を授与されるに値するものと認める。

以 上

令和5年2月22日